

かわし

Kawanishi

12月の町税等

町・県民税(4期)
国民健康保険税(6期)
介護保険料(6期)
後期高齢者医療保険料(6期)
上下水道使用料(11月分)
口座振替日 12月25日(金)
納付期限 12月25日(金)

川西町の人口▶17,768人(△31)
男 8,667人(△11) / 女 9,101人(△20) / 世帯数 5,300戸(△6)
※11月末現在の住民基本台帳人口()内は前月との比較



サンタさん 待ってるよ

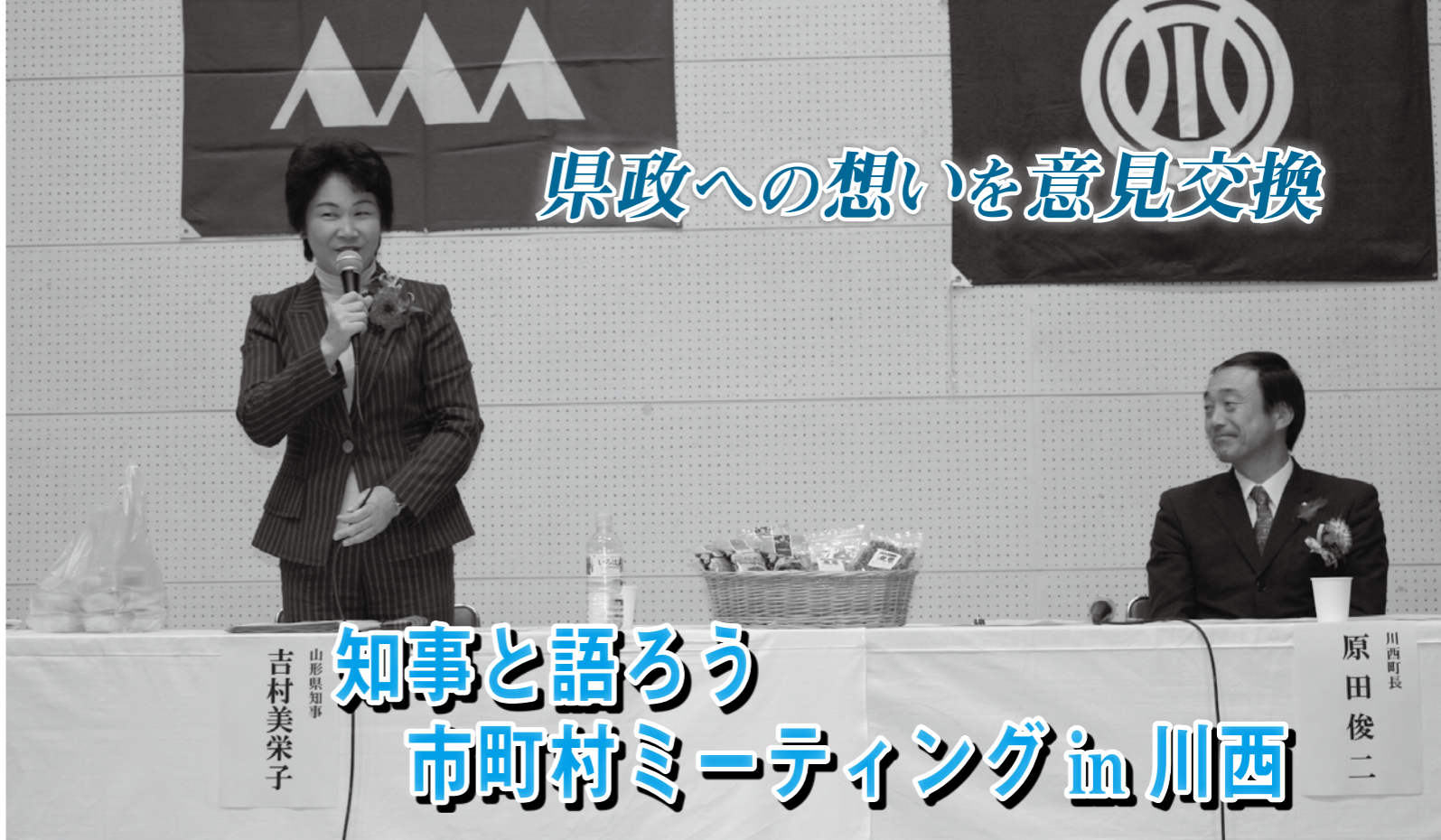
12月上旬、玉庭保育所に大きなクリスマスツリーが飾られました。子どもたちは飾り付けをお手伝い。大きなツリーの手の届かないところには、綿を投げ上げて雪を降らせていました。

◆主な内容

- 知事と語ろう市町村ミーティングin川西 開催 …… 2
- 平成21年度 上半期 財政公表 …… 6
- 川西中学校の校章を募集します …… 8



県政への想いを意見交換



知事と語る 市町村ミーティング in 川西

川西町長
原田 俊二

山形県知事
吉村 美栄子

10月21日、町中央公民館大ホールにおいて、「知事と語る市町村ミーティング in 川西」が開催されました。これは吉村知事の市町村、地域の声を大切にしている県政運営の具体的な行動として、県内市町村と共催で実施しているものです。当日は、約130名の町民の方が参加し、11名の方から発言がありました。和やかな雰囲気の中で、知事や県幹部の方から懇切丁寧に答えていただきましたので、その内容をお知らせします。

高橋 利次さん（尾長島） ■歩道設置について

高齢化により高齢者の電動車イス等の利用が増えると考えられるので、歩道環境整備を進めていただきたい。特に川西町内では、県道3号（米沢、南陽、白鷹線）や県道7号（高畠川西線）を進めていただきたい。

【知事】

山形県の高齢化率は全国5位である。高齢化社会を迎え、住みやすい暮らしやすい社会づくりが課題とされている。

【県】

県道7号は、現在中小松地内の整備に予算を投入しており、ここを着実に進めた後に、路肩の幅広化に取り組んでいきたい。県道3号も同様に路

肩の幅広化で整備を進めていきたい。

寒河江輝文さん（洲島） ■消防団活動協力事業所への優遇措置について

消防団員の減少やサラリーマン団員の増加に伴い、地域における消防力低下が危惧される。消防団員が活動しやすい環境整備の一環として、消防団活動に協力する事業所等に対し、事業税の一部免除制度を設けられないか。先進事例として、平成19年に長野県で全国初の県税特例条例を設けている。

【知事】

長野県は協力事業所の表示制度が進んでおり、それが免除要件にもなっている。本県は表示制度があまり進んでい



▲事業所の理解と協力で成り立っている消防団

ないため、まずは表示制度の取り組みを充実していきたい。

【県】

本県の消防団の組織率は全国トップクラスで、消火活動の消防団への依存度が高い。しかしサラリーマン団員が増加していることも現実であり、団員が勤務している事業所の理解と協力が不可欠である。事業税免除のみならず、地域貢献への評価なども工夫していきたい。

吉村 徹さん（玉庭） ■県立農業高校の支援充実強化について

今後の農業の振興を考えるとき、農産物の生産技術や経

営術など、真の農業人育成のため農業高校の充実強化を進めていただきたい。
また、高校で学んで農業に興味を持ち新規就農する場合の農地保有の面積規制等を緩和する農地制度の改善はできないか。

【知事】

第1次産業は山形県の基幹産業である。現在世界的な食糧、水の需要の高まりから、農業は改めて成長産業と捉えられている。置賜農高が地域と連携しながら活発な活動を行っていることは承知しており、大変良いことと思ってい

る。農業大学との連携強化など進めていきたい。

農地制度の改善は、今年法改正があり、面積要件については市町村の農業委員会の所管に移ったので、原田町長にお答えいただきたい。

【町長】

若い人のエネルギーを農業振興につなげていきたい。新規就農や研修などチャレンジする人のために、農地の取得や貸し借りなどの受け入れ整備を進めていきたい。

置賜農業高校 寒河江 豊さん

■自家飼料生産のためのシステム構築を

置賜農高では4年前からワインの搾りかすを中心にした食品残渣をリサイクル飼料として活用する研究が続いている。バイオマスのリサイクル活動のこの研究は、県内外から高い評価を得ている。そんな私たちから2つのお願いをしたい。一つは地域バイオマスリサイクル事業に対する助成を継続していただきたい。もう一つは、リサイクル飼料製造に関する施設整備の充実をお願いしたい。

【知事】

MOTTA IN AI活動プロジェクトへの参加がありとう。高校生も社会の一員として、地域活動や社会活動を行うことは大事なことです。皆さん自身のためにもなるし、また地域や社会全体、地球全体のためにもなる。循環型社会はこれからもっともっと焦点があたる。低炭素社会やグリーンニューデールなど全世界的に取り組んでおり、県としてもできる限りのことをやっていきたい。

【県】

バイオマス事業は必要な事業と考えており、幅広く研究していききたい。機械整備については、山形大学や関係企業・機関などの力を借りながらの整備を検討していきたい。

齋藤 文明さん（大舟） ■繁殖牛の経営支援について

県では、昨年より肉用牛飼育頭数の増頭運動を進めているが、ここに至りては景気の低迷から牛価格の下落と飼料価格の高騰により畜産農家、ことに弱小な繁殖農家は苦境に立たされている。母牛の更新、



経営の運転資金等にさらなる支援をお願いしたい。

【知事】

県産の牛肉、豚肉は美味しさと評判が良いが、もう一段のピールが必要と思っている。畜産を取り巻く状況は大変であるが、助成事業はたくさんあるので、やる気のある方を応援していきたい。

【県】

米沢牛を支える繁殖牛は川西でもっている。繁殖牛の経営は直接価格転嫁できないことから、飼料高騰や子牛価格下落への対応が大変であるが、初期投資の低減制度や低利融資など県としての制度を充実し、繁殖基盤の強化を進めて

いきたい。また経営安定に向け、自給飼料の確保のための機械導入や生産集団への支援、飼料用米の生産にも力を入れていきたい。

高橋 せつさん（上小松） ■置賜一円の観光振興について

「天人」効果で今年の観光客数は伸びているが、1年限りの単発とならないよう、山形県の南の玄関口として置賜一円をまとめた観光振興について協力支援を願いたい。

【知事】

若者の働く場の確保を図る産業の振興も大切だし、結婚問題も大切である。出合いの場づくりに対する県の施策等はどうか。

【県】

今年「天人」や「おくりびと」、またモンテディオ山形の活躍などで山形が色々話題になった。川西のダリヤ園は全国に誇れるものである。花は心を癒し、花ほどきれいなものはないと思っている。山形県は果樹王国、温泉王国をアピールしてきたが、花王国もうたっ

頑張^{がんば}っていききたい。

若者の定着は、全市町村で最重要課題となっており、今年子ども政策室を立ち上げた。結婚問題も、出会いの場づくりなど支援していききたい。

【県】

天地人キャンペーンも功を奏し、多くの方が県内を訪れた。しかし旅行会社のツアー客は時間に追われて留まる時間が少なく、経済効果も期待したほどでなかった。このような課題に対して次年度以降、無駄なことをさせたり、時間をかけさせる戦略と置賜全体を回れる仕組みづくりを考えている。



▲「天地人」後もさらなる観光活性化が必要

【町長】

出会いの場づくりは、町内の任意のグループの方たちが出会いツアーなどをコーディネートしている。結婚だけでなく、働く場の確保などを含めた経済的自立の課題などを総合的に捉えていききたい。

■平田千代子さん（小松）

小学校の統合について、県のかかわり方、考え方をお聞きしたい。

小中学校の統廃合について、県はどのように関わっていくのか。

【知事】

県の教育委員を8年経験してきた。学校は、ある一定規模の人数がいないと色々な社会性を培うことができないという面があり、学校の統合は大変な問題と認識している。教育委員会は独立した行政委員会なので、知事として直接指示することはできないが、考え方を伝えることはできる。また県立学校は県教育委員会の所管だが、小中学校は市町村の教育委員会が所管なので、小学校統合の件については川

西町の考え方次第となる。

【町長】

学力向上や部活動の充実、また友だちづくりなど子どもたちの力を伸ばすためには、ある程度の規模が必要とされている。戦後のベビーブーム時代は年間800人の子どもが生まれてきたが、現在は130人程度となっている。小規模校は小規模校なりの良さはあるが、将来を見据えて教育環境を整え中学校の統合を決断した。

小学校については、地域のあり方や将来のあり方をしっかり射程に入れ、時間をかけ議論していききたい。

■置賜農業高校

平田 菜採さん

大型観光バスが入られる道路整備

置賜農高では川西ダリヤ園の整備を手伝ったり、紅大豆を使ったお菓子の開発や産直市への取り組みなどで、町の観光や活性化に携わっている。しかし国道から町内に入る道路が狭く、大型観光バスの通行が不便であったり、町の特産品を一堂に集めて販売する施設もないので、寸断され



▲置賜農高で力を入れている産直活動

ている道路の早期接続と産直物産館の建設をお願いしたい。

【知事】

産直施設は全国的に増えている。消費者と生産者の直接の交流はお互いにメリットや喜びがある。川西でも東沢の山村留学からのつながりで、現在都会と米の販売契約が行われていると聞いている。人と人とのつながりから始まったものは長続きする。そのような取り組みが活発化すれば良いと思う。

【県】

中小松地内の狭いクラック部分の解消は、平成18年度から事業に取り組んでおり、平成23年度で完成を予定している。

【町長】

小松の街中の道路は、宿場町としての昔からの街道であり、その良さもある。古い街道の保存と外部からアクセス整備の両面を考慮していききたい。産直については、現在町内に7か所あり、品揃え等下地が整いつつある。それらを一堂に揃える施設の建設をとの要望であるが、本音を言えば、置賜農高の中に作ってもいいのではないかと思っている。生産ばかりでなく販売も学ぶことができる。色々知恵を絞っていききたい。

大滝 喜作さん（玉庭）
有害鳥獣の食害対策について

近年、山林特に森林資源の活用停滞に伴い中山間地にあつては、猿、熊、カモシカなどが出没し、農家が丹精込めて栽培した畑作物や果樹などが食い荒らされ、野菜などは店から購入せざるを得ないなど被害が出ている。このような食害対策については、一集落や一町村の取り組みではなく、広い地域での対策を早急に検討願いたい。有害鳥獣が生息できる環境整備はいかがか。

【知事】

言葉の通じない動物が相手



出会いの場づくりは、町内の任意のグループの方たちが出会いツアーなどをコーディネートしている。結婚だけでなく、働く場の確保などを含めた経済的自立の課題などを総合的に捉えていききたい。

【町長】

出会いの場づくりは、町内の任意のグループの方たちが出会いツアーなどをコーディネートしている。結婚だけでなく、働く場の確保などを含めた経済的自立の課題などを総合的に捉えていききたい。

■平田千代子さん（小松）

小学校の統合について、県のかかわり方、考え方をお聞きしたい。

小中学校の統廃合について、県はどのように関わっていくのか。

【知事】

県の教育委員を8年経験してきた。学校は、ある一定規模の人数がいないと色々な社会性を培うことができないという面があり、学校の統合は大変な問題と認識している。教育委員会は独立した行政委員会なので、知事として直接指示することはできないが、考え方を伝えることはできる。また県立学校は県教育委員会の所管だが、小中学校は市町村の教育委員会が所管なので、小学校統合の件については川

だけに対応は難しいが、共存共栄していける環境整備が必要と思っている。山形、宮城福島3県の16市町で広域対策協議会を設置したり、置賜の全市町でも農作物サル害防止連絡協議会を設置し、広域的に情報交換や対策を検討している。

【県】

生息環境を保全するため、荒廃の恐れのある山林、森林の整備や里山林の保全活動支援、また市町村と住民との協働の森づくり活動の支援や緩衝帯の整備などを行っている。

■阪本 卓志さん（玉庭）

中山間地、へき地の交通対策について

玉庭地区には、鉄道、バス等の誰でも乗れる交通機関が無く、高校生等の送迎は毎日父母が行っている。このような現状では、子育てする若年層の定住は難しいと思われる。中山間地、へき地の公共交通機関について、知事の考えをお伺いしたい。

【知事】

地域の公共交通システムについては、大きな課題と思っ

ている道路の早期接続と産直物産館の建設をお願いしたい。

【町長】

学力向上や部活動の充実、また友だちづくりなど子どもたちの力を伸ばすためには、ある程度の規模が必要とされている。戦後のベビーブーム時代は年間800人の子どもが生まれてきたが、現在は130人程度となっている。小規模校は小規模校なりの良さはあるが、将来を見据えて教育環境を整え中学校の統合を決断した。

小学校については、地域のあり方や将来のあり方をしっかり射程に入れ、時間をかけ議論していききたい。

■置賜農業高校

平田 菜採さん

大型観光バスが入られる道路整備

置賜農高では川西ダリヤ園の整備を手伝ったり、紅大豆を使ったお菓子の開発や産直市への取り組みなどで、町の観光や活性化に携わっている。しかし国道から町内に入る道路が狭く、大型観光バスの通行が不便であったり、町の特産品を一堂に集めて販売する施設もないので、寸断され



▲置賜農高で力を入れている産直活動

ている道路の早期接続と産直物産館の建設をお願いしたい。

【知事】

産直施設は全国的に増えている。消費者と生産者の直接の交流はお互いにメリットや喜びがある。川西でも東沢の山村留学からのつながりで、現在都会と米の販売契約が行われていると聞いている。人と人とのつながりから始まったものは長続きする。そのような取り組みが活発化すれば良いと思う。

【県】

中小松地内の狭いクラック部分の解消は、平成18年度から事業に取り組んでおり、平成23年度で完成を予定している。

【町長】

小松の街中の道路は、宿場町としての昔からの街道であり、その良さもある。古い街道の保存と外部からアクセス整備の両面を考慮していききたい。産直については、現在町内に7か所あり、品揃え等下地が整いつつある。それらを一堂に揃える施設の建設をとの要望であるが、本音を言えば、置賜農高の中に作ってもいいのではないかと思っている。生産ばかりでなく販売も学ぶことができる。色々知恵を絞っていききたい。

内に限られるエリアの二つある。自由な運行については、国の許認可と町内タクシー会社との折り合いが必要であり、調整会議を開いている。壁もたくさんあるが、色々な提案を出してもらいたい。

平 隆雄さん（洲島）

学童、児童クラブについて

学童クラブ、児童クラブに対して、県はどのような支援を行っているか。

■労働者の最低賃金について

県内労働者は賃金水準は低い。低賃金の問題は、少子化人口減少問題にも通じる重大な問題である。最低賃金を引き上げることについて見解を伺いたい。

【知事】

学童クラブ、児童クラブへの期待と需要は高まっている。県としては、クラブの運営や施設の整備に対する助成を行っている。

最低賃金については、本県の最低賃金は631円で、全国平均の8割から9割の低い水準にある。最低賃金の改定は国が行っている。景気の変



山形県知事 吉村美栄子



一般会計歳入歳出予算額 84億7,195万円

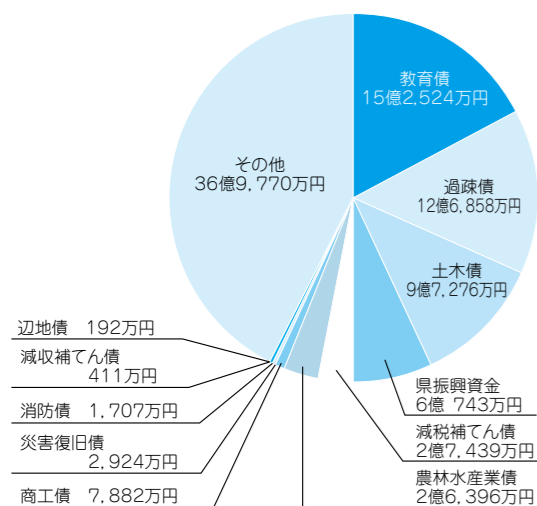
平成21年度 上半期

財政公表

平成21年9月30日現在

町債現在高

87億4,122万円

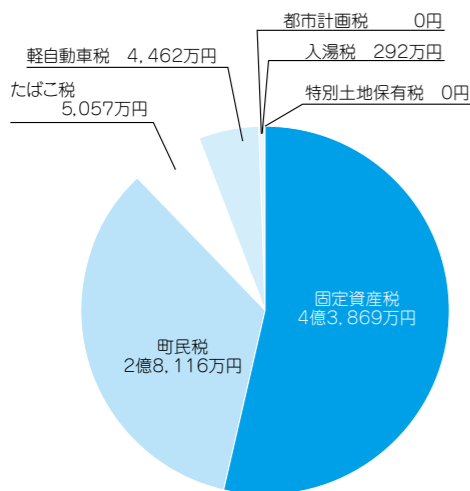


各会計町債現在高

水道事業会計	29億3,423万円
下水道事業会計	48億2,465万円
農業集落排水事業会計	8億4,372万円

町税

8億1,796万円



町税のうち、都市計画税と入湯税は、特定の費用に充てるために課される目的税です。本町では、都市計画税は下水道事業特別会計へ繰出し、公共下水道事業に使っています。また、入湯税は観光施設の整備と観光振興の事業に使っています。

衛生費 (63.8%)	15億4,024万円	9億8,235万円
民生費 (33.3%)	14億9,242万円	4億9,739万円
総務費 (43.0%)	13億4,226万円	5億7,693万円
公債費 (39.4%)	11億4,458万円	4億5,145万円
教育費 (42.5%)	8億3,037万円	3億5,329万円
土木費 (38.0%)	7億5,546万円	2億8,688万円
農林水産業費 (37.9%)	4億7,020万円	1億7,811万円
その他 (46.3%)	8億9,642万円	4億1,496万円

歳出 執行率44.2% 執行済総額 37億4,136万円

地方交付税 (68.2%)	42億9,708万円	29億3,249万円
町税 (62.0%)	13億1,900万円	8億1,796万円
町債 (0.0%)	7億7,489万円	0円
国庫支出金 (4.3%)	5億8,869万円	2,547万円
県支出金 (22.1%)	4億3,504万円	9,598万円
諸収入 (17.7%)	2億5,589万円	4,523万円
その他 (45.0%)	8億136万円	3億6,096万円

歳入 収入率50.5% 収入済総額 42億7,809万円

基金

※平成21年3月末日現在高との比較

区分	平成21年9月末現在高	増減
財政調整基金	2億2,260万円	1億4,687万円
社会福祉基金	425万円	△135万円
ふるさと創生基金	6,297万円	1万円
土地開発基金	5,986万円	5万円
文化振興基金	2,003万円	△249万円
国民健康保険給付基金	1億5,160万円	5,009万円
スポーツ振興基金	2,594万円	0円
その他	1億5,229万円	4,067万円

公有財産

※平成21年3月末日現在高との比較

区分	平成21年9月末現在	増減
土地	7,193,105㎡	0㎡
建物	88,053㎡	0㎡
有価証券	3,485万円	0円
出資による権利	1億5,530万円	500万円

特別会計

〔特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理する必要がある場合に設けられる会計のことです。〕

区分	予算現額	収入済額	執行済額
国民健康保険事業	18億7,938万円	7億2,447万円	8億1,951万円
下水道事業	7億3,850万円	3億81万円	2億9,786万円
老人保健	1,472万円	217万円	195万円
農業集落排水事業	8,436万円	4,268万円	3,877万円
介護保険事業	15億4,411万円	6億9,887万円	6億4万円
後期高齢者医療	1億5,027万円	4,957万円	4,188万円

公営企業会計

〔一般会計などと異なり民間企業に似た経理を行う会計で、収益的収支と資本的収支に区分されています。〕

◆水道事業会計

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	2億6,245万円	1億7,344万円	8,901万円
資本的収支	2,500万円	9,302万円	△6,802万円

一時借入金

区分	金額
水道事業会計	8,000万円

町民の皆さんに町の財政を理解していただくため、毎年2回、上半期と下半期に分けて町の財政状況をお知らせしています。このたびは、平成21年9月末現在の状況をお知らせします。通常町の会計は、地方自治法に基づき設けられていますが、特定の事業を行うなど独立性をもって行う場合は、一般会計と区別して特別会計を設けることができます。本町では、国民健康保険事業、下水道事業、老人保健、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療がこれにあたります。本町にはこのほかに、地方公営企業法に基づく水道事業を含めると、全部で8つの会計が設けられています。

町の財政状況をお知らせします

農地制度が変わります！

- 平成21年6月24日に「農地法等の一部を改正する法律」が公布されました。これを受け、12月15日に「農地の利用に関する責務規定」を設けた改正農地法等が施行され、新たな農地制度がスタートします。
- 新たな農地制度は、①これ以上の農地の減少を食い止め、農地を確保するとともに、②農地の貸借をやりやすくして、農地を最大限利用することをねらいとしています。

改正のポイントは・・・

農地を貸したいんだけど・・・

農地の貸借規制が緩和されます！

- 農地を利用できる者の範囲が拡大されます（一定の要件を満たす必要があります）。

農地の借り受け者の範囲

(改正前)

(改正後に追加)



- 市町村等が農地所有者から委任を受け、代理して担い手に貸付等を行うことのできる事業が新設されます。



耕作しないでいると・・・

遊休農地に対する指導が強化されます！

- すべての遊休農地が指導の対象となります。
- 農業委員会が、年1回農地の利用状況を調査します。
- 遊休農地の所有者等に対しては、農業委員会が指導・勧告などを行います。



許可なく転用してしまうと・・・

違反転用に対する罰則が強化されます！

- 違反転用等に対する処分・罰則が強化されます。
- 都道府県知事等による行政代執行制度が創設されます。



事項	現行	改正
①違反転用	3年以下の懲役または300万円以下の罰金 (法人は300万円以下の罰金)	3年以下の懲役または300万円以下の罰金 (法人は1億円以下の罰金)
②違反転用における原状回復命令違反	6ヵ月以下の懲役または30万円以下の罰金 (法人は30万円以下の罰金)	3年以下の懲役または300万円以下の罰金 (法人は1億円以下の罰金)

農地を相続する場合は・・・

農業委員会への届出が必要になります！

- 相続等によって農地を取得した人は、農地のある農業委員会へ届出が必要になります。
- 届出をしなかったり、虚偽の届出をしたりすると、10万円以下の過料に処せられることになります。
- 耕作できない場合は、農業委員会へ貸し借り等のあっせんを申し出ることができるようになります。



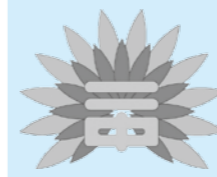
新たな農地制度について、詳しくは町農業委員会にお問い合わせください

問合せ先
町農業委員会 ☎ 42-6646

第一中学校校章



第二中学校校章



玉庭中学校校章



+

+

皆さんのデザインによる



川西中学校校章



平成23年4月に開校する新中学校に向け、町では「新中学校開校準備委員会」を中心に着々と準備を進めています。このたび新しい中学校の校章を皆さんから募集し、制定することとしました。どなたでも応募できますので、新しい中学校にふさわしいデザインをお寄せください。

川西中学校の

「校章」

を募集します

川西中学校「校章」募集内容

◆教育目標等

開校準備委員会の新中学校経営部会では、学校の主な内容を次のとおり検討していますので、こうした内容を象徴するような校章としてください。

- ◎校区：川西町全域
- ◎学校教育目標：自立をめざし、互いに認め高め合い、たくましく生きぬく生徒の育成
- ◎目指す学校像：
 - いのち輝き活力あふれる学校
 - 将来の夢が語られ希望が広がる学校
 - 互いに響き合い信頼の絆で結ばれる学校
- ◎スクールカラー：ブルー

◆応募要領

- ◎用紙：A4判の画用紙、ケント紙等を使ってください。
- ◎サイズ：縦、横とも15cmの正方形内に収まるように書いてください。
- ◎色：色は必ず指定してください。
- ◎記入内容：用紙の裏面に、①住所、②氏名、③デザインに関する説明を必ず書いてください。
- ◎その他：応募資格は問いません。一人何点でも応募できます。

◆応募締切

1月15日(金)必着

◆応募方法

持参または郵送をお願いします。

◆応募先

〒999-0121 川西町大字上小松1559-3
川西町教育委員会 教育総務課

◆応募作品の取り扱い

- ◎応募作品は返却しませんので、ご承知ください。
- ◎採用作品は1点とし、採用作品の応募者には記念品を贈呈します。
- ◎採用作品は、必要に応じ補作、補色する場合があります。
- ◎採用作品の著作権は、川西町に帰属します。

◆問合せ先

町教育総務課 教育総務グループ ☎ 42-6659





指定ごみ袋が変わります

形が変わって、使いやすく！

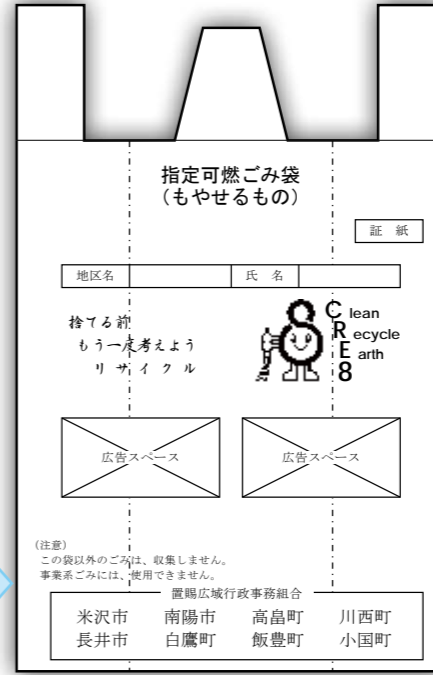
現在置賜3市5町で使われている指定ごみ袋は、来年4月から、より使いやすいものになります。

新しいごみ袋は「持ち手」と「マチ」がつき、結びやすく持ち運びしやすいものに改

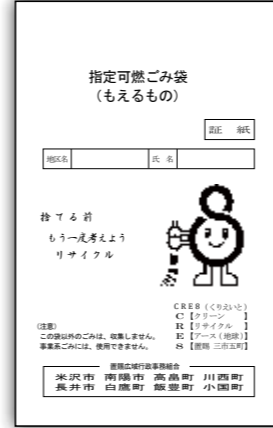
善され、また袋の容量も増えています。併せて料金も改定されますので、下記の表をご確認ください。

なお、現行のごみ袋は4月1日以降も使用することができ

平成22年4月からの指定ごみ袋



現在のもの



「持ち手」と「マチ」がつき使いやすく！

●ごみ袋の容量と料金の改正

種類		現行		改定後	
		袋容量	料金	袋容量	料金
可燃ごみ袋	大	25ℓ	40円	30ℓ	50円
	小	14ℓ	25円	20ℓ	35円
不燃ごみ袋	大	36ℓ	40円	45ℓ	50円
	小	21ℓ	25円	30ℓ	35円
資源袋	大	36ℓ	40円	45ℓ	40円
	小	21ℓ	25円	30ℓ	25円

問合せ先
町住民生活課 環境衛生グループ ☎42-6618
置賜広域行政事務組合 ☎23-3246

ごみの減量化にご協力を！

本町が平成20年度に千代田クリーンセンターへの分担金や収集運搬などのごみ処理費用として支出した金額は1億1,155万円となっています。各家庭からでるごみの量を減らすことができれば、皆さんの税金から支出されている分担金も減らすことができます。

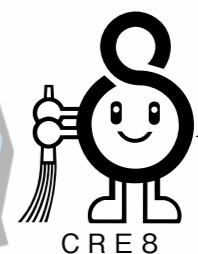
本町の一般のごみの量は、雑がみ回収の実施などにより年々減少傾向にあります。今後ともしっかりと分別を行い、より一層ごみの減量化にご協力ください。

【参考】平成20年度ごみ処理費用

総額	1億1,155万円
町民一人当たり	6,172円
一世帯当たり	20,885円

ごみを減らすポイント

- 買い物の際はマイバックを持参する
- シャンプーや洗剤などは詰め替え用製品にする
- ごみの分別をして、資源としてもう一度使えるものは使うようにする
- 一度使ったら捨てるのではなく、使えるものは何度も使う



分別でごみを減らしましょう



安全・安心な交通確保のため 除雪作業にご協力ください

今年も雪が降る季節となりました。町では安全・安心な冬期交通を確保するため、毎年万全な除雪体制をとって除雪作業を進めています。本町の除雪はすべて業者に委託しており、新積雪の深さが10センチメートル以上になると出動します。

雪国に住む私たちにとって、除雪作業は日常生活の営みや産業活動を行うために欠かせません。スムーズな除雪を行うためにも、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

除雪作業をスムーズに行うためにご注意ください！

路上駐車、夜間駐車は絶対しない

道路除雪や通行の妨げになりますので、道路上には駐車しないでください。特に夜間の路上駐車は除雪作業が遅れたり、できなくなりますので、絶対にしないでください。

雪を道路に捨てない

屋根から下ろした雪や、宅地内にある雪は、道路（消雪道路）に出さないようにしてください。道路が狭くなるばかりでなく、路面に凸凹ができ、歩行者や車の交通の妨げになります。自治会内で注意を呼び掛け合うなど、ご協力をお願いします。

除雪車に近づかない

作業中の除雪車に近づくと危険です。車間距離を十分にとってください。歩行者の方は、除雪中には距離を置いて近づかないようにしてください。

除雪にご協力ください

空き地を利用させてください

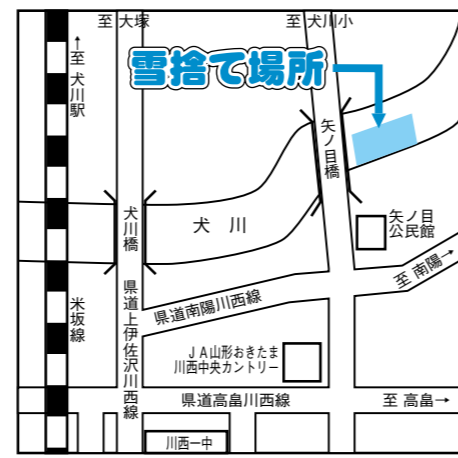
集落内の除雪については、雪捨て場が必要となります。空き地を利用させていただきますのでご協力をお願いします。

破損があった場合は

除雪作業により工作物の破損を受けた場合は、町地域整

排雪は指定場所へ

町では、一級河川犬川（矢ノ目橋）の河川敷を雪捨て場に指定しています。排雪時間は午前8時から午後5時までです。排雪する雪の量が多い場合は、事前に町地域整備課建設管理グループへ連絡してください。



備課建設管理グループにご連絡ください。

除雪作業時間帯

除雪作業の時間帯はなるべく早い時間に実施するように努めますが、降雪時間、積雪状況、除雪ルートによって遅速が出ますので、ご了承願います。

防火施設やごみ収集所の除雪

消火栓や防火水槽・カーブミラー・ごみ収集所などの施設の除雪については、町内の皆さんのご協力をお願いします。

排土砂作業

除雪作業により田畑に砂利が入る場合がありますので、ブルーシートを敷く等の対応をお願いします。

問合せ先

- 国道113号 国土交通省米沢国道維持出張所 ☎37-5300
- その他の国道・県道 置賜総合支庁建設部 道路計画課 ☎26-6080
- 町道 町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647



▲全国3位を成し遂げた置賜農高の皆さん

置賜農業高校のグループが、11月15日に東京で開催された「ごはんD E笑顔プロジェクト」決勝大会で、全国3位の成績を収めました。この大会は地元産の農産物を育て、料理を作り「故郷を笑顔」にする取り組みを競うもので、決勝大会には各地区の予選を突破した10組が出場しました。置賜農高のグループは、紅大豆を使ったワッフルと大豆バーを作り、コミカルな演技でアピールし、優秀な成績を収めました。なおこの模様は、12月20日午後3時からNHKで放送予定です。

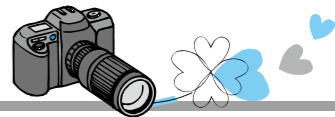
置農生「ごはんD E笑顔プロジェクト」で全国3位



▲最優秀賞を受賞した中郡小6年生のグループ

中郡小学校の6年生のグループが、統計の表現技術などを競う「第59回山形県統計グラフコンクール」において、最優秀賞にあたる山形県知事賞を受賞しました。受賞した作品は「今、米の消費拡大を」と題し、米の消費に関するアンケート調査を、イラストやグラフを使って見やすくまとめたものです。また今回のコンクールでは統計協会会長賞に中郡小と川西一中、入選作品に小松小、玉庭小、中郡小のグループが選ばれました。さらに学校小として小松小が優秀学校賞を、中郡小が特別賞を受賞しました。

中郡小6年生「統計グラフコンクール」で山形県知事賞



▼同時開催の「めっけもんフェア」



▲町内料理人による紅大豆料理の試食には長蛇の列



▲紅大豆のアイデア料理が並ぶ

11月29日、JA山形おきたま本店を会場に「紅大豆料理コンクール&かわにし食の見本市「めっけもんフェア」」が行われ、多くの人が訪れました。初めて開催された「紅大豆料理コンクール」は、紅大豆のおいしさや価値を知ってもらうために、農商工連携により実施。「主食・惣菜の部」「スイーツの部」の2部門にわかれ、町内外から54品が出品され、品評が行われました。また、町内料理人6名による紅大豆料理の試食には長い列ができ、そのアイデアと味で、お客さんをついに喜ばせていました。紅大豆料理コンクール受賞者【主食・惣菜の部】最優秀賞 鈴木祐子（川西町調理師部会）「チリコンカン」【スイーツの部】最優秀賞 株式会社 後藤麻美「紅っ子バー」

主食・惣菜の部 最優秀賞「チリコンカン」



スイーツの部 最優秀賞「紅っ子バー」



今年度、ダリヤ園内の川柳ポストに投句いただいた中から、入選した作品をご紹介します。(選者：川西町川柳倶楽部) 老妻も 少女にもどる ダリヤ園 本田友子(福島県三春町) ダリヤ園 暗い世相に 美をはなす 六戸一義(福島県福島市) ダリヤ園 愛の心が 温くなる 高橋キヨ(岩手県花巻市) 失業の 痛手を癒す ダリヤ園 佐々木徳男(福島県伊達市) ダリヤ園 心のくもり 消えてゆく 鎌田 薫(岩手県花巻市) ダリヤ園 嫁と娘の 似てる顔 田中義幸(神奈川県川崎市) 天地人 愛の花咲く ダリヤ園 須貝隆一(上山市)

平成21年度 川西ダリヤ園川柳ポスト応募入選作品



▲最優秀の「ときめきセミナー」による花壇

今年川西ダリヤ園では「親しみのある公園づくり、魅力あるダリヤ園づくり」のため、園内の小花壇を開放しました。6団体がいろいろな草花を植栽しましたが、来園者による投票でコンテストを行いましたので、その結果をお知らせします。来年はダリヤ園開園50周年を迎えます。ご参加をお待ちしています。最優秀花壇 「ときめきセミナー」優秀花壇(5団体) 「たんぼ」置賜農高園芸活用科2・3年、「大塚EM大好き会」「NCV1日ファーマーズ」「産業振興課「親和会」

ダリヤ園マイガーデンコンテスト入賞作品発表



▲鮎川秀長を通した、さらなる交流を約束

11月22日、「鮎川縁の会」の設立総会が玉庭地区交流センターで行われました。玉庭地区は上杉家の家臣鮎川秀長ゆかりの地。鮎川氏は新潟県村上市大場沢地区から玉庭地区に移り住んだことから、これが縁で、地区と大場沢地区は20年程前より交流を深めています。このたびの会の設立は、お互いの地区がさらなる交流を深めようとして行われたものです。総会には、大場沢城跡保存会会長高橋一栄氏が来賓として出席。さらなる交流の発展を約束しました。

天地人で交流 玉庭地区「鮎川縁の会」設立



▲餃子づくりで楽しく交流を深める

11月28日、農村環境改善センターを会場に「つくって食べて かわにし国際交流パーティー」が行われました。これは今年発足した「飯川西町国際交流協会設立準備委員会」が主催し、町の国際交流の発展に向け、最初の活動として行ったものです。町内外から集まった約50名の参加者は、班ごとに分かれ、手巻きずしやチヂミなどバラエティに富んだ各国の料理を作って交流。出来上がった料理を囲んだパーティーでは、胡弓の演奏や歌などで楽しく交流を深めていきました。

おいしい料理で国際交流



子育てを支援します
各種児童手当制度

児童手当
小学校修了前の児童を養育している方に支給されます。ただし、受給者の所得によって支給制限があり、手当を受けようとする方の所得が一定額以上の場合には、児童手当は支給されません。

- 支給月 2月、6月、10月
- 支給月額
 - 3歳未満 一律 1万円
 - 3歳以上 第1子・2子 5000円
 - 第3子以降 1万円



児童扶養手当

次の条件のいずれかに当てはまる児童（18歳になった年度末まで・障がい児は20歳未満）を扶養している母、または養育者に支給されます。

- ①父母が離婚 ②父が死亡 ③父が生死不明 ④父が1年以上遺棄している ⑤父が1年以上拘禁している
 - ⑥父が重度の障がいの状態にある ⑦父及び母がともにいない ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ただし、受給者や同居する家族の所得によって支給制限があります。また、公的年金や遺族補償を受けることができる場合は支給されません。

- 支給月 4月、8月、12月
 - 支給月額
 - 全額支給 4万1720円
 - 一部支給 4万1710円～9850円
- ※第2子5000円、第3子以降3000円加算

問合せ先 町健康福祉課 福祉チーム ☎42-6635



工業統計調査にご協力ください

我が国の製造業の実態を把握するために、毎年12月31日現在で工業統計調査を実施しています。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として、また企業や大学の研究資料など広く利用されます。

対象となる事業所には調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

町総務課行政管理グループ ☎42-6610

新型インフルエンザ情報

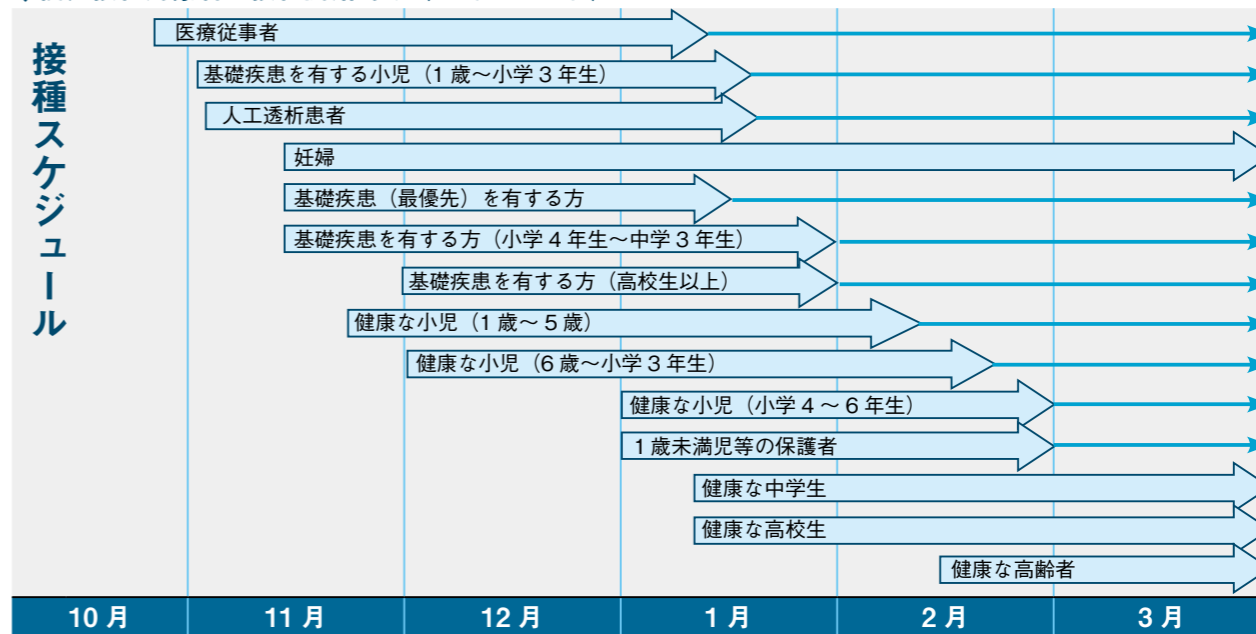
山形県に新型インフルエンザ警報発令中！

県内に新型インフルエンザ警報が発令されています。感染予防の基本を心がけ、感染拡大防止に努めましょう。
○「手洗い」「うがい」「せきエチケット」「こまめな換気」を徹底しましょう。
※特にせきなどの症状がある場合には、マスク着用や外出自粛など他人に感染させないようにしましょう。
○「バランスの良い食事」「十分な休養と睡眠」「適度な運動」を心がけ、ウイルスに対する抵抗力を高めて、感染しにくい体力づくりをしましょう。



新型インフルエンザ ワクチン接種方法

◆優先接種対象者の接種開始時期（11月30日現在）



※予約の開始時期など医療機関によって異なります。優先接種対象者の方で接種を希望する場合には、ご自分の接種時期を確認してから、予約してください。

◆川西町内の医療機関

医療機関名	住所	電話番号	一般来院者対応状況
柄澤医院	中小松 2215-1	42-2222	一般来院者対応可能【1歳以上】
斎藤内科循環器科クリニック	上小松 1068-6	46-5539	一般来院者対応可能【1歳以上】
公立置賜川西診療所	上小松 2918-2	42-2151	一般来院者対応可能【小学生以上】

※必ず事前にご希望の医療機関に、お問い合わせの上予約してください。

◆対象者に新型インフルエンザワクチン接種費用を全額助成します

接種前に申請し証明の発行を受け、医療機関へ提出してください。
対象者：優先接種対象者のうち、町民税非課税世帯員、生活保護世帯員
申請期間：平成21年11月20日～平成22年3月31日
申請場所：町健康福祉課
持ち物：接種を受ける人の「保険者証」。0歳児の保護者、妊婦は「母子健康手帳」
スタンプ印ではない印鑑。

※11月20日以前に、受けられた対象者の方は、下記までご相談ください。

問合せ先 町健康福祉課 健康グループ ☎42-6640



障がいを持つ方を応援します
障がい者各種手当

特別児童扶養手当
精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を養育している方に支給されます。受給資格者や同居する親族の所得によって支給制限があります。児童が福祉施設に入所している場合は該当しません。

- 支給月 4月、8月、11月
- 手当月額（児童1人）
 - 1級 5万 7500円
 - 2級 3万3800円

特別障害者手当

20歳以上の方で、日常生活に常時介護を必要とする、在宅の最重度の障がい者に支給されます。受給者本人や同居する親族の所得によって支給制限があります。施設に入所している方、3か月以上継続して病院に入院している方は該当しません。

- 支給月 2月、5月、8月、11月
- 手当月額 2万6440円

障害児福祉手当

20歳未満の方で、重度障がいの状態にあり、日常生活で常時介護を必要とする住宅の障がい児に支給されます。受給者本人や同居する親族の所得によって支給制限があります。福祉施設に入所している場合は該当しません。

- 支給月 2月、5月、8月、11月
- 手当月額 1万4380円

問合せ先 町健康福祉課 福祉チーム ☎42-6635

手続きをお忘れなく
障害者控除
対象者認定書を
交付します

身体障害者手帳等をお持ちでない65歳以上の方で、介護保険の要介護認定を受けている方は、一定の基準を満たす場合、所得税および町・県民税の障害者控除または特別障害者控除を受けられます。

控除を受けるには、町から障害者控除対象者認定書の交付を受ける必要がありますので、申請手続きを行ってください。

●申請の際の持ち物

- 介護保険被保険者証
- 印鑑

申請・問合せ先
町健康福祉課 介護保険
チーム ☎42-6638



まちづくり委員を
紹介します

町報8月号で新しい「まちづくり委員」をご紹介しましたが、このたび新たな委員として鈴木トシさん（西大塚）を委嘱しましたのでご紹介します。
鈴木さんには総合計画等の点検評価やまちづくりに関する意見・提言を行っていただきます。



第1小委員会
鈴木トシさん
(西大塚)

私は川西町に嫁ぎ、地域や文化の違いに戸惑いを感じながらも町が好きになりました。まちづくり条例を基にプランの点検・評価をしながら、誰もが誇れる魅力ある「まち」に向け取り組みます。どうぞよろしくお願ひします。

担当 町改革推進課政策調整グループ
☎ 42-6695

ルンルン子育て広場
クリスマスミニコンサート

12月24日(木) 10:00~11:00
農村環境改善センター



12月24日はルンルン子育て広場を特別開催。
音楽が大好きなお姉さんたちの楽しいミニコンサートを開催します。おなじみのクリスマスソングやジブリのテーマ曲を演奏してくれるよ。一緒に歌ったり踊ったり、みんなでクリスマスを楽しみましょう！
サンタさんがやってくるかも！

- ♪ジングルベル
- ♪きよしこの夜
- ♪あわてんぼうのサンタクロース
- ♪崖の上のポニョ
- ♪となりのトトロ などなど



問合せ先 子育て支援センター ☎ 42-2813

小松スキー場 オープン

スキーシーズンがやってきました。
“三本松”の愛称で皆さんに親しまれている、町営小松スキー場が12月23日(水)にオープンします。
初心者の方やスノーボードの練習に最適なゲレンデです。皆さん、ぜひご利用ください。



種類	金額
シーズン券	一般 4,500円
	町内小人 3,000円
一日券	1,500円
半日券	1,000円
ナイター券	500円
回数券	10枚つづり 500円
団体利用	35人未満 10,000円
	50人まで 250円/1人
	100人まで 220円/1人
	100人以上 200円/1人

※シーズン券は、ナイター利用もできます。
※ロープトウ券は、ロープトウ小屋で販売します。
●ロープトウ運行時間
月曜日～土曜日：午後1時～4時30分
(平日は都合により運休する場合があります)
日曜日、祝祭日：午前9時～午後4時30分
ナイター(火、木、金、土及び祝祭日の前日)：午後6時～8時50分
問合せ先
町協働のまちづくり課 生涯学習グループ ☎ 42-6668
小松スキークラブ(ロープトウ担当 鈴木) ☎ 42-6610

「ルンルン子育て広場」のお知らせ

ルンルン子育て広場にお越しく下さい。みんなでワイワイ歌ったり、体操したり楽しいことがいっぱいあるよ。みんなで子育てを楽しみましょう！
(申し込みはいりません。)

- ★日程
- ☆1月7日(休) ・「お正月遊び」
こまやたこなどを作って遊びます。
- ☆1月29日(金) ・「大型絵本」お楽しみに！
講話「集団生活」
講師 中郡幼稚園 伊藤利子 園長
- ★受付時間 午前9時30分～
- ★場所 生きがい交流館
- ☎子育て支援センター ☎42-2813



平成22年
消防出初め式

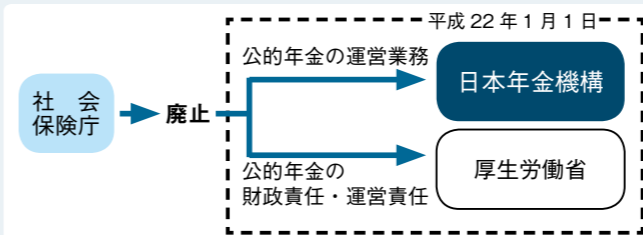
1月10日(日) 9:00～10:00
町中央公民館前駐車場及び役場前路上
☎町消防本部 ☎ 42-3700

「日本年金機構」が来年1月1日からスタート！
～社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」がスタートします～

国民の皆様の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。



- 現在あるお近くの「社会保険事務所」は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただくこととなりますが、国民の皆様方へ何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。



☎山形社会保険事務局 総務課 ☎ 023-629-7255

冬期間の危険物の事故に
気をつけましょう！

毎年冬の期間は、落雪等によるガス漏れや油漏れの事故が発生しています。また、雪により避難口がふさがれてしまい、火災が発生した際に避難できない危険も考えられます。
次のポイントに注意して冬期間の事故防止に努めましょう。

- ホームタンク等から給油する際はその場を離れないようにしましょう。
- 落雪、除雪作業による危険物配管の破損等に十分注意しましょう。
- 火災が発生した場合、すぐ避難できるように避難口を確保しましょう。
- 油漏れ事故が発生したら、応急処置をして下記まで連絡してください。



万が一、事故があった場合は…
川西町消防本部 ☎ 42-3700 または
町住民生活課 環境衛生グループ ☎ 42-6618
までお電話を

定例監査の結果をお知らせします

地方自治法第199条第4項及び川西町監査の執行に関する条例第2条の規定に基づく定例監査を実施しましたので、その結果を報告します。

■監査執行期日・監査対象

10月28日 産業振興課農地政策グループ、出納検査課
10月29日 税務収納課

■監査委員の氏名

川崎初太郎、加藤俊一

■監査対象事項

- 主として平成21年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する次の事項
- ①歳入の調定及び収納に関する事項
 - ②歳出の予算経理に関する事項
 - ③町補助金等の交付決定に関する事項
 - ④支出負担行為における入札及び契約に関する事項
 - ⑤その他、必要と認める事項

■監査手続き

各課が所管する財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する事項について、適法性、効率性に留意し、関係書類、資料の提出を受け、書類監査及び関係職員からの聴き取りを行った。

■監査結果

監査対象事項において、適正に処理されている。

☎町監査委員事務局 ☎ 42-6674

フレンドリープラザ 情報掲示板

since 1994

チケット | ☎ 46-3311 FAX 46-3313
 申込・問合せ先 | E-mail:friendlyplaza@town.kawanishi.yamagata.jp

各種公演の開場は30分前となります。

12/19(土)

【開演時間】 19:00
 【会場】 ロビー
 【入場料】 無料※当日来場大歓迎!できれば事前予約を
 ※飲食持込みOK!プラザカフェもオープン!

プラザ Xmas ロビーコンサート

各地で演奏活動を展開しているアーティスト出演による Xmas コンサート。とびっきり楽しいひと時をプラザで過ごそう♪

出演：・置賜クラシックギター愛好会・センブレ
 ・SOMY (ジャズコンボ・川西)
 ・マスカレード (ダンス・米沢)
 ・淀野真理 (ピアノ・川西)
 ・土礼味庵囃子 (アコーディオン・川西)
 ・フリーダムシャウト (歌・川西)
 ・フラレフワ (フラダンス・川西) 他

プラザ演劇祭2009開催中(9月～12月)

12/20(日)

【開演時間】 13:30
 【会場】 ホール・舞台上舞台
 【入場料】 一般1,000円 当日1,500円

庄内演劇ユニット・ムツキの会 『ムツキ』

出演：本間美智、山崎典子 (プラザ附属演劇学校1期生) 他

女子プロレスラー、六月ヒカリの一周忌に集まったのはインターネットファンサイトで知り合った4人の女たち…。「なんか、ばかぐせぐで、おもしろいぞって〜。」昔の庄内おぼこ? おばちゃんたちが、二の腕ふるふる下腹たぼたぼ崩れつつある肉体を晒しながらタイト姿で演じる! おもしろいながら、みんな観に来てくれのお〜(庄内弁)

2/14(日)

【入場料】 一般1,000円
 学生・会員500円
 当日300円増

映画「スウィングガールズ」記念
第6回『第20回 東北学生音楽祭』

音楽祭出場バンド(学生&一般)募集中! (応募期限:12月24日)

奏者も観客も会場全体でノリノリ♪ 楽器&音楽を丸ごとお楽しみいただける音楽イベントはバレンタインデー。しかも日曜日の開催です。



山口おれ
 東京プラススタイル
 国民的アニメ・ソングなどのジャズアレンジを、ハジけたパフォーマンスで魅せ聴かせてくれる、人気の女の子11人編成ビッグバンド。

3/28(日)

【開演時間】 13:30
 【入場料】 一般2,000円
 全席指定 当日500円増

文化庁「地域文化芸術振興プラン」
 1月9日(出) 前売り開始
 <会員1月5日(出)>

こまつ座 井上ひさし作 『シャンハイムーン』

出演：村井国夫 有森也実 梨本謙次郎 他

アジアを代表する世界的文学者魯迅。帝国日本を心底憎みながらも日本人を心から愛した魯迅とその妻と、彼の臨終に立ち合った4人の日本人のちょっと滑稽な、しかしなかなか感動的な物語。1991年初演、第27回谷崎潤一郎賞受賞。16年ぶりの公演。

町立図書館・遅筆堂文庫

●1月の休館日

開館時間変更のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月9日から3月の火曜日から土曜日 10:00～19:00
 日曜日・祝日(変更なし) 10:00～18:00
 31日は休館日

なお、2月8日から28日まで蔵書点検等のため長期休館となります。

●1月の企画展示
 「坂本竜馬と幕末の志士 関連本」展

●1月のおはなし会
 1月9日(出) 10:30～11:00
 おはなしの部屋

新着図書から

こどもの本

『シマリス』 竹田津実文・写真 アリス館刊

映画「キタキツネ物語」の企画監督で、獣医師の著者が撮影した写真絵本です。美しい森に棲むシマリスの一年を追いかけ、獣医師の目で見た生態を丁寧に解説しています。シマリスの愛らしい姿について笑みがこぼれる一冊です。

おとなの本

『自分にやさしくする整体』 片山洋次郎著 筑摩書房刊

あくびをしたり、伸びをしたり、身体をゆすったりなどの日常の動きが身体の動きを良くする為の調整機能をしています。この生まれつきもっている当たり前の機能を生き物として再確認してみてください。どうですか? 気分良く暮らすために!

くらしの情報掲示板

お知らせ

公立置賜総合病院救命救急センターからお願い

公立置賜総合病院救命救急センターでは、現在インフルエンザの疑いで来院される方の集中により、重篤な患者さんの治療に影響が生じています。インフルエンザ等の受診については、お近くの医院(病院)、または休日診療所で検査、治療、投薬をお受けください。

①平日の日中↓お近くの医院(病院)
 ②日曜・祝日の日中↓
 南陽東置賜休日診療所
 ☎40-33456
 長井西置賜休日診療所
 ☎0238-8415799

※夜間、症状が落ち着いていれば、翌日の日中にお近くの医院(病院)を受診してください。
 公立置賜総合病院医事課
 ☎46-5000

置賜広域行政事務組合 競争入札参加登録申請受付

平成22年度に行う①建設工事、②設計・測量コンサルタント(追加申請のみ)③物品納入及び役務提供(追加申請のみ)の登録申請を受け付けます。

▼受付期間：①②2月1日(月)～2月19日(金) ③1月15日(金)～2月5日(金)※郵送の場合当日消印有効

申請に必要な書類等、詳細は本組合ホームページ(http://www.okikou.or.jp/)をご覧ください。

置賜広域行政事務組合
 ☎23-3246

催し

裁判員制度説明会

裁判員制度関係DVD視聴、裁判員制度の説明および施設見学を行います。

▼日時：12月24日(木)午後1時15分～3時30分

▼場所：山形地方裁判所米沢

支部
 ▼定員：30名(先着順)
 ▼申込方法：左記まで電話
 山形地方裁判所米沢支部
 ☎22-2165

フラワー長井線「もちつき列車」
 フラワー長井線では、車内でもちを食べられる「もちつき列車」を特別運行します。おいしいもちを食べながら冬景色を楽しんでみてはいかがでしょうか。なお、もちは無料で振る舞います。

▼期日：12月26日(土)
 ▼運行時間：赤湯駅発12:16 ↓西大塚駅12:33 ↓長井駅13:00 ↓荒砥駅着13:25 ↓長井駅着13:45

乗車の際には「土休日フリーキップ」を購入いただくと大変お得です。1000円で大人1名と小学生以下の子ども2名まで乗車できますので、ぜひご利用ください。

山形鉄道株式会社
 ☎0238-8812002

古文書解説講座
 古文書解説講座を開催します。併せて初心者入門講座を

募集

置賜広域病院組合 職員募集

▼募集職種：①助産師 若干名 ②看護師 10名程度

▼採用予定年月日：平成22年4月1日

▼受験資格：①昭和45年4月2日以降に生まれた方で、それぞれの職種の資格を有する方、または平成22年6月30日までに当該免許を取得する見込みの方(採用時40歳未満の方は受験できます)

▼試験日：1月24日(日)
 ▼受付期間：12月21日(月)～1月12日(火)

相談

山形大学医学部附属病院「がん患者相談室」
 相談室では、がんに関する治療や検査、療養上の悩み、医療費などについて、患者さんやご家族の不安や心配ごとに専任相談員の看護師が対応いたします。なお、がん相談に関する費用は無料です。

▼受付時間：午前8時30分～午後5時(土日、祝日を除く)

▼相談場所：がん患者相談室
 ▼相談方法：対面相談と電話相談

山形大学医学部附属病院がん患者相談室
 ☎023-62815159

こんにちは 交流センターです

第4回 中郡地区交流センター みずほ

地域づくり・人づくりの拠点として、4月から地区交流センターが開始しています。毎月シリーズで町内7地区の交流センターを紹介していきます。

社会教育振興会が運営

中郡地区交流センターを運営しているのは、中郡地区社会教育振興会です。当振興会は、住民の生涯教育に対する意欲が年々高まってきていることから、生涯教育のあり方を明確にし、明るい家庭づくり、青少年健全育成、地域文化活動、ふるさとづくりなどの地域に根ざした活動や、スポー



▲中郡地区交流センターの皆さん
高橋センター長（中央）、鈴木事務局長（右）、齋藤事務局長（左）

ッを通じた地域づくりを展開しています。そして、地区計画の全体テーマ「文化の伝承、自然との共生、安らぎと潤いのある里づくり」を目標とし、当協議会を構成している社会教育部会、社会体育部会、環境美化運動部会、地域防犯部会、地域シンボル創造部会の5つの部会が、分野ごとに地域づくりを推進しています。

地区交流センターの愛称

「みずほ」とは？

中郡地区交流センターの愛称は「みずほ」です。地区内で交流センターの愛称を公募したところ、たくさんの方から応募がありました。その中から、稲穂豊かにみずみずしくも実る情景から「みずほ郷」と称され、未来永劫にこの地に住むすべての人々が輝き、やすらぎの場となるようにという想いから「みずほ」が選ばれました。

地域シンボルマークの活用

中郡地区には地域シンボルマークがあります。地区内に公募し、たくさんの方から応募の中から、当時、中郡小学校5年



▲「地域シンボルマーク」を用いた地区旗

生だった阪野未奈美さんの作品が選ばれました。このマークは、みどり豊かな豊穡の地と燦々と輝く太陽、そこにダリア、すいせんなどのきれいな花が咲き誇る中郡地区をイメージして作られました。現在ではこのマークを用いた地区旗を作成し、交流センターの各種事業などに活用しています。

これからのセンターは

センター長は振興会会長の高橋勝市さん、事務局の職員は事務局長の鈴木幸廣さん、事務局員の齋藤明美さんです。高橋センター長から今後の抱負として、「地区の皆さんのご理解とご協力をいただき、



▲「高齢者と孫の交流ゲートボール大会」スポーツを通して交流
平成21年12月15日

健康かわにし21 心の健康 ～第4回～

町では、平成17年に策定した『健康かわにし21』の7項目の施策を推進しています。その中のひとつである「こころの健康」について、シリーズで正しい知識をお伝えしていきます。こころの健康について考える機会にしてみましょう。

今回は「働き盛りのうつ」と、こころの健康推進協議会 島貫 明さんのお話をご紹介します。

地域で守る

「心」の悩み

人は皆、それぞれの環境の中で懸命に生きています。人間の一途な精神が、互いの感情を刺激し、やがては「ストレス」を生み出します。これは人間生きていく上で誰もが経験するもの。しかし、そのストレスが様々な要因と重なり、深刻な「うつ」の状態に陥ることも少なくありません。さらに、最悪のケースをまねくこともあります。まさに、憂慮すべき状況です。



こころの健康推進協議会
島貫 明さん

人と人との関わりが薄れている昨今・今こそ「心」の問題を改めて学習し、その大切さを広めていく事が強く求められています。こうした今も、誰にも相談できずひとり悩んでいる人たち・「彼ら」は、私たちにいや、私たち地域に「何か」を懸命に発しているのかも知れません。私たちは今、何ができるのか・その答えには、確かに難しいものがあります。しかし、やるべきことはある。地域として、隣人として、仲間として「彼ら」の悩みを共有し、理解することができるとか・「出発点」は、そこにあるのです。そして、信頼関係が自然の中に生まれた時、彼らはきっと「心」を開いてくれることでしょう。人間の心に垣根は

働き盛りのうつ

働き盛りの30・40歳代は、仕事・家庭・人間関係などでストレスが蓄積しやすくなり、うつが発生しやすい世代です。今回は「働き盛りのうつ」についてお知らせします。

●働き盛りのうつの特徴

■うつの自覚症状

- ・夜眠れない ・朝早く目が覚める ・食欲がなくなる
- ・体重が減る ・疲れやすくなる ・集中力がなくなる
- ・イライラする ・自分を責める

■まわりから見てわかる うつ症状

- ・表情が暗く元気がなくなった ・ミスが多くなった
- ・外出しなくなった ・口数が減って、まわりとの人間関係が悪くなった

●予防方法

- ・悩みを自分だけで抱え込まないようにする
- ・やらなければならないことは優先順位をつけ、大切なことから処理する
- ・楽しみを持つなどし、ストレスを解消する

【ストレスの解消方法 例】

- ・好きな音楽を聴く ・ゆっくり呼吸する習慣をつける
- ・ぬるめのお湯にゆっくり入ってリラックスする



うつやストレスを感じたら、一人で考え込まず、職場や医療機関などへ早めに相談するようにしましょう。「ちょっと一休み…」その気持ちが大切です。

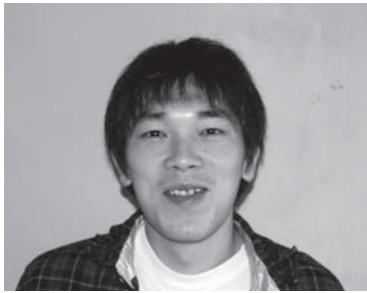
ない。互いに認め合い、信頼し合える社会・それがわが町の「協働のまちづくり」の真の精神であることを信じて・・・。

今回は「高齢者のうつ」についてと、こころの健康推進協議会委員の菊地直さんのコメントをご紹介します。また、このコーナーに関するご意見・ご要望をお寄せください。

担当

町健康福祉課
健康グループ

☎ 42・6640



今が青春。

ささきけいじゅ 佐々木桂樹さん (大舟)

- 昭和57年11月生まれ
- 勤務先／スポーツ ゼビオ米沢店
- 仕事について

職場に勤めて5年が経ちましたが、まだまだ毎日が勉強の日々です。大変な時もありますが、お客さんと触れ合うのが好きなので、毎日楽しく仕事をしています。職場の方は皆さん親切で、とてもいい職場で働いています。

●休日とは？

ドライブが好きなので、ふらっと遠くへ行くことが多いです。仕事柄スポーツ店巡りをすることがよくあります。これから雪のシーズンなので、今年はスノーボードをたくさんしたいと思います。

●川西町をどう思う？

土地もいいし人もやさしく住みやすいところです。私は社会人のホッケーチーム「反省会」に入っているの、「ホッケーの町 川西」をもっと活気づけていきたいです。

●好みのタイプは？

元気で明るく、やさしい人が好みです。



今も青春。

うめつ 梅津 卯一さん (東大塚)

- 大正4年12月生まれ
- 楽しみは？

●楽しみは？

長年「わら細工」を趣味としています。農業をしていたころは、夏場は田んぼ仕事、冬にはわら細工づくりをするのが仕事でしたので、自然と趣味になっていったようです。

今は、ほうきやわらじを作っています。15年ほど前から地区や飯豊町の神社で私の作ったわらじを使ってもらっています。そのため例年100足ほどのわらじを作っています。地区で使ってもらえることはとてもありがたいですね。

●健康の秘訣は？

90歳を過ぎましたが、いまでも20本以上の歯があります。食事は暴飲暴食をしないようにしており、また毎日コップ8分目程度の日本酒をたしなんでいます。これが薬代わりになっているのではないのでしょうか？

連歌の名人と評された直江兼続の実弟、^{おおくにさねより} 大国実頼が晩年に居住し、終焉の地となった川西町。天地人時代から伝わる川西町と関わりのあるエピソードなどをシリーズでご紹介します。

最終幕

長堀堰と繁栄する町 ～兼続から鷹山の時代へ～



▲上杉の時代に作られた長堀堰(下小松)

実頼が亡くなって3年後、下小松佐野の豪農・鳥貫源兵衛らによって長堀堰が着工されました。当時の小松村は、西の山沢に作られたため池と、犬川の水に頼って耕作していましたが賄いきれず、しばしば干ばつに悩まされていました。長堀堰は、添川村(飯豊町)の白川から水路を掘り、眺山丘陵の北側を遠回りしてはるばる小松村へ水を流すという大計画でした。主唱者の鳥貫源兵衛は固い意志でこの難工事に挑み、自らはりつけ台まで作り、完成できなければ自分をはりつけに処せられたい、とまで言うて人々を奮起させました。こうして20年の苦勞を経て、総延長12キロメートルの長堀堰を完成させました。水路の完成によって新たな開墾地が広がり、現在に続く田園風景が築かれていったのです。

水路の完成によって新たな開墾地が広がり、現在に続く田園風景が築かれていったのです。



元和5年(1619年)の冬、上杉家に生涯を尽くした直江兼続が没しました。そして、高山山へ隠居していた大国実頼は、兼続が亡くなった後、ひそかに中小松村に戻って暮らし、元和8年(1622年)に没しています。

鷹山の時代になると、農業や文化に活躍する人々が現れました。中小松の金子伝五郎は細井平洲の弟子となり活躍しました。伝五郎は、平洲の松島見物に同行し、勉学の後には郷村教導出役となりました。中小松の陽源院に今でも墓が残っています。また、平洲自身も小松村を訪れ、金子十三郎の屋敷(現：菓子司 十印)で講義を開いた際には、200人の人々が聞きに集まったといわれています。

またこの時、江戸相撲が盛んだった寛政年間、玉庭村の鮎川左平太配下の足軽・吉村五右衛門は、参勤交代の一員となって江戸にのぼり、四谷塩町の勸進相撲で当時の大横綱・谷風と対戦。五尺五寸の小身ながら観客の目の前で谷風を押し切って破ったのです。五右衛門は相撲免許を与えられ、藩主から陣太刀と「小汐山」の化粧まわしを賜りました。玉庭の松尾神社境内には、最近まで小汐山に発した二階土俵が作られていました。この土俵は高い格式を誇ったものでしたが、今は壊されて石碑がたえずみ、ふるさとの誇りを未来へ伝えていきます。



▲「小汐山」を記念して、昭和43年に建てられた石碑(玉庭地区松尾神社)

豊かな郷土を後世に残し、生涯を閉じた先人たちの歩みは、これからも明らかに、私たちに勇気を与えてくれるでしょう。

※郷村教導出役…上杉鷹山が「農民のための役人」という考えから、藩内12か所に配置した役人。

町長室から

町長 原田俊二



平成維新が歴史に刻まれました

今年も残りわずかとなりました。初雪は早かったものの、過ごしやすいう冬入りとなりました。冬至を迎えれば冬半ば、いつ雪が降っても大丈夫で、除雪体制は準備OKです。

新型インフルエンザワクチンの小学校低学年の集団接種を行いました。10月・11月と拡大したインフルエンザも少し落ち着いてきました。手洗いやうがいなどの予防や無理をしないことが一番、体調がすぐれないときは、早めに医療機関を受診しましょう。ほかのワクチン接種も前倒しして進めていきます。

さて今年の世相を表す流行語大賞が「政権交代」に決まりました。鳩山首相の祖父鳩山一郎氏が昭和30年に自民党を結党し、政権運営を担って以来、長期政権が続いてきただけに、感慨深いものがあります。

鳩山首相が唱える「友愛政治」とは、個々

の人々の尊厳を守り認め合う「自立と共生の原理」として、行き過ぎた市場原理主義の修正を目指しています。さらに「国が地方に優越する上下関係から、対等の立場で対話していきける新たなパートナーシップ関係への根本的な転換(所信表明演説)と訴えています。私はこの国民の暮らしや住民に身近な市町村を大切にしていきたいとの政治姿勢に期待しています。事業仕分けなどがクローズアップされていますが、やつと議論が始まったばかり。今後の具体的取り組みを見守っていきたいと思います。そして、経済対策をはじめ、人口減少や少子化、食料・農業問題、環境問題等々、新たな日本の設計図づくりに私たちも地方から声を出していきたいと思えます。すぐに答えが出ない問題ばかりですが、国民に見える方法で、そしてより多くの声を聞く姿勢で進めてほしいと思います。

今年一年、町民の皆さんにはまじまじにご協力いただきありがとうございます。いつも紹介しきれないほど、本当にたくさんの方々の団体や町民の方々にお世話になりました。まだまだ厳しい経済雇用状況は続きますが、「Yes we can」勇気をもって一歩を踏み出しましょう。希望に満ちた、良い新年をお迎えください。本当にありがとうございます。

戸籍のまど

…11月分届出…

お誕生 6人

出生子	性別	保護者	地区
菅井 大輝	男	金一郎・法子	西大塚
加藤 太陽	男	源・裕美	大塚
齋藤 琳	女	勝・恵	上小松
佐藤 陽琉	男	淳二・知美	上小松
加藤 颯空	男	広樹・楨子	上小松
平間 終哉	男	隆一・加奈子	時田

ご結婚 6組

新郎	新婦	地区
寒河江秀則	太田千和子	下奥田
齋藤 雄樹	遠藤 綾子	堀 金
寒河江英寿	八嶋 友美	堀 金
完戸 淳一	長谷川京子	高山
竹田 智弘	渡部むつ美	上小松
伊藤 孝之	カサノエのり子	上小松

おくやみ 23人

死亡者	年齢	世帯主	地区
前山喜代次	90	喜代次	洲 島
鈴木 育男	60	育男	玉 庭
長澤 友明	55	友明	高山
工藤 ぎくお	96	正彦	堀 金
伊藤 幸雄	83	幸雄	中小松
梅津 久子	61	昭二	西大塚
水見 幸子	57	幸子	高山
長澤 富雄	74	富雄	高山
金田 茂	84	茂	小 松
川崎 みゑ	87	勝美	時 田
齋藤 常男	79	常男	吉 田
中村 國信	60	國信	上小松
南波みどり	87	みどり	玉 庭
村田ウメヨ	83	好宏	上小松
渡邊 君子	87	直隆	上小松
今田 昭司	67	昭司	尾長島
須貝 すみ	83	すみ	下小松
鹿間 時子	89	喜晴	高豆蔻
高橋 民	79	要次	菫
齋藤信太郎	82	信太郎	上小松
高橋 寛	89	和博	時 田
塩野 重士	76	重士	高豆蔻
松田 忠助	76	忠助	小 松

「戸籍の窓」に掲載を希望しない方は、届出の際に窓口（町住民生活課）でお伝えください。

12月・1月 水道修理当番



080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町上下水道組合では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。

期 間	当番店 (社)	電話番号
12月14日～20日	(株)長沢建設 (株)藤倉設備	☎42-2230 ☎42-3366
12月21日～27日	(株)藤島建設 (株)黒澤技建	☎42-3166 ☎42-6351
12月28日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3036
12月29日	(有)米野建設 齋藤設備	☎42-2392 ☎42-2480
12月30日	(株)佐々木建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4171 ☎42-4111
12月31日	(株)長沢建設 (株)藤倉設備 (株)藤島建設 (株)黒澤技建	☎42-2230 ☎42-3366 ☎42-3166 ☎42-6351
1月1日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3036
1月2日	(有)米野建設 齋藤設備	☎42-2392 ☎42-2480
1月3日	(株)殖産工務所 鹿間工務店 (有)米野建設 齋藤設備	☎42-3500 ☎42-3036 ☎42-2392 ☎42-2480
1月4日～10日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3036
1月11日～17日	(有)米野建設 齋藤設備	☎42-2392 ☎42-2480

1月 無料相談



内 容	日 時	場 所	予約・問合せ先
健康相談	1月12日(火)・25日(月) 午後1時～4時	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
行政相談	1月20日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
特設人権相談	1月6日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
弁護士 消費生活相談	1月6日(水) 午後2時～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353

編集後記
◇NHK大河ドラマ「天地人」の放送が終了しました。併せて町報の「地人」コーナーも今回が最終幕です。原稿を執筆いただいた天笠善照さん、また様々なお話を聞かせていただいた取材先の皆さん、大変ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。取材を通し、改めて川西町は歴史のある素晴らしい町だなと感じることができました。○

1月 健康カレンダー

下記事業には個人通知書を差し上げていません。日時、場所、対象などを確認のうえ忘れずにお越しください。
●すくすく赤ちゃん健診 ●9・10か月児健康教室
●びかびか歯っぴい教室 ●各種予防接種
◎町健康福祉課健康グループ ☎42-6640

母子健康手帳交付 (妊娠届出日)

1/12(火) 25(月)	受付時間 9:00～13:00 場 所 生きがい交流館 持 物 妊娠届出書
------------------	---

パパママ教室

1/21(木)	対 象 者 初妊婦とその夫 受付時間 8:50～9:00 場 所 生きがい交流館 申込方法 1月14日(木)まで電話で申し込み 内 容 管理栄養士による講話、歯科検診、妊婦体操など 持 物 母子健康手帳
---------	--

9・10か月児健康教室

1/19(火)	対 象 者 平成21年3月・4月生まれの乳児 受付時間 13:00～13:15 場 所 生きがい交流館 持 物 母子健康手帳、タオル、おむつ ※日中保育されている方も付き添ってください。
---------	---

女性特有のがん検診

町では国の支援を受け、子宮頸がん・乳がん検診の無料検診を実施しています。対象となる方には、8月にご案内しています。(対象は8月号の町報に掲載) クーポン券による検診をご希望の方は、検診日が限られていますので、有効期限にかかわらず12月24日までにお申し込みください。

申込電話番号: 43-6303 (南陽検診センター)

申込受付時間: 月～金 12:00～17:00

※受診の際は、クーポン券を忘れないようお願いいたします。

「ご家庭で分煙を お正月から禁煙を」始めてみましょう!

親がたばこを吸う家庭では、子どもが肺炎や気管支炎などの病気にかかりやすいという結果が出ています。また夫がたばこを吸っている場合、非喫煙者の妻が肺がんや心臓病などの危険は、吸わない夫婦に比べて1.5倍高いといわれています。さらにたばこを吸っている妊婦は、吸わない妊婦より、流産や早産がおこりやすく、低体重児が生まれる頻度が高くなっています。

禁煙を希望されている方には、保健師による個別相談を実施していますので、ぜひご利用ください。



1月1日からの 子育て支援(旧乳幼児)医療証を交付します

12月の更新対象者

- 平成20年12月2日～平成21年1月1日生まれの方
- 平成19年12月2日～平成20年1月1日生まれの方
- 平成18年12月2日～平成19年1月1日生まれの方
- 平成17年12月2日～平成18年1月1日生まれの方
- 平成16年12月2日～平成17年1月1日生まれの方
- 平成15年12月2日～平成16年1月1日生まれの方で、子育て支援(旧乳幼児)医療証の有効期限が平成21年12月31日の方です。

※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。

- 交 付 日 12月21日(月)から
- 手 続 き 場 所 町健康福祉課
- 持 参 す る も の 印鑑、乳幼児等の健康保険証

なお平成21年1月1日現在、本町に住所のない方は平成21年度の所得証明書が必要となる場合がありますのでお問い合わせください。 ※新医療証と旧医療証は交換になります。12月中に医療機関にかかる場合は、それ以降に手続き願います。

問合せ先 町健康福祉課 医療給付グループ ☎42-6640

参加者募集

元旦スノーシューツアー

平成22年1月1日(金)

AM5:30 浴浴センターまどか駐車場集合
AM9:00 解散予定

片道1時間の道のりをスノーシュー(西洋かんじき)で歩き、高戸屋山の山頂から初日の出を眺めます。

下山後はまどかの温泉で初湯に浸かって汗を流し、思い出に残るお正月を迎えてみませんか?

参加料 500円(保険料・入浴代として)

※希望される方は1,050円でスノーシューのレンタルができます。事前にお申し込みください。

申込締切 12月24日(木)

詳しい資料を用意しています。お気軽に観光協会までお問合せください。

申込・問合せ先：川西町観光協会 ☎42-2112



第34回

川西町元旦マラソン大会

平成22年1月1日(金)

参加者募集

受付 AM8:45~
開会式 AM9:20~
スタート AM10:00~
集合場所 町民総合体育館

種目 ●3kmの部

- ① 小学生男子の部
- ② 小学生女子の部
- ③ 中学生男子の部
- ④ 中学生女子の部
- 5kmの部
- ⑤ 中学生以上29歳以下
- ⑥ 30歳以上49歳以下
- ⑦ 50歳以上59歳以下
- ⑧ 60歳以上
- ⑨ 女子(中学生以上)
- ジョギングの部
- ⑩ 3kmジョギング(年齢オープン)

参加料 3km・ジョギングの部 1,000円
5kmの部 2,000円

申込締切 12月20日(日)

参加者全員に参加賞(5kmの部はTシャツ)と閉会式後、抽選会による「お楽しみ賞」を差し上げます。

申込・問合せ先：町民総合体育館 ☎46-2277



エコマーク認定の再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています